

■ 主要諸元

名称		ジョンディアモアコンディショナー			
けん引方式		サイド		センター	
販売型式名		JD-S310R	JD-S350R	JD-C310R	JD-C350R
機体寸法	全長(移動時) (mm)	5700	5700	6800	6800
	全幅(移動時) (mm)	3000	3500	3000	3500
機体質量(重量)	(kg)	2160	2260	2390	2500
カッター バー	作業幅 (mm)	3100	3500	3100	3500
	刈高さ (mm)	35 ~ 65			
	ディスク数	7	8	7	8
	ナイフ数	14	16	14	16
	クイックナイフ交換	○			
コンディ ショナー	種類	インペラー	ローラー	インペラー	インペラー
	タイン数	88	—	104	88
	ローラー径 (mm)	—	240	—	240
	回転数 (rpm)	780/1000	800	780/1000	800
駆動方式	ギアボックス				
ウインドロー幅	(mm)	900 ~ 2300	1100 ~ 2700	900 ~ 2300	1100 ~ 2700
タイヤサイズ		380/55×17	380/55×17	400/60×15.5	400/60×15.5
PTO	軸径 (mm)	35			
	スプライン	6			
	回転数 (rpm)	1000			
トラクター装着方式		スイベルヒッチ			
トラクター所要馬力	(kW[PS])	55 [75]	62 [84]	55 [75]	62 [84]
トラクター所要油圧機構		単動×1・複動×1			



YANMAR

ジョンディアモアコンディショナー(けん引式)

JD-S310R / JD-S350R / JD-C310R / JD-C350R



JOHN DEERE

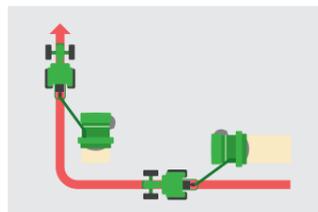


けん引方式について

サイド



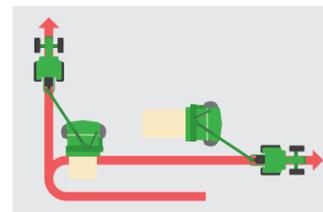
片側だけにオフセットするので、けん引管が短く、取回しが良好。ほ場間の移動が容易になります。



センター



左右どちらにもオフセットできるため、広大なほ場での往復作業ができます。また、アシンメトリックスワスボードにより、フロントモアコンとの組み合わせや往復作業で効率良くピックアップ作業が行えます。



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

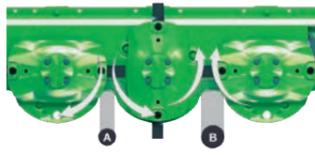
このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

高能率作業を追求したハイパフォーマンス、ジョンディア モアコンディショナー

カッター

効率的な切断を実現するディスク間の設計

薄型ディスクの採用で、倒伏している牧草もきれいに切断できます。また、ディスク間に狭い部分Aと広い部分Bを設定することで、効率的な切断を実現します。



A ディスク間が狭いので

- 土などの付着が減り、土と牧草の干渉も減少。切断品質を保つことができる。
- ナイフのオーバーラップが増え、短く軽い牧草でも切断できる。

B ディスク間が広いので

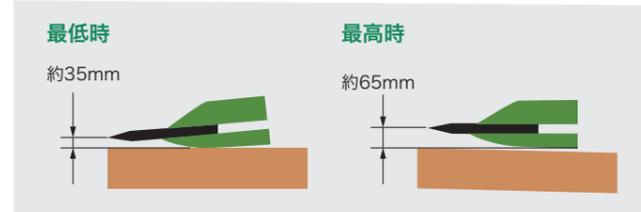
- 切断した作物が詰まらずに後ろに通り抜け、作業がスムーズ。

素早くカンタンに『刈高さ』と『接地圧』を調整

刈高さの調整



工具を使わずに、地面に対するカッティングユニットの角度を35～65mmの間で簡単に調整できます。



接地圧の調整



カッティングユニットの接地圧を左右独立で調整可能。ほ場への追従性を高め、均一な刈取りを実現します。

優れたメンテナンス性 - クイックナイフ交換

特殊工具によってバネを広げてナイフを交換できるため、ボルトの取外し・取付けがなく、ナイフ交換に必要な時間を従来の半分に短縮することができます。



コンディショナー

用途に合わせて選べる2タイプのコンディショナーシステム

I インペラタイプ (T仕様)

高密度の作物(イタリアンライグラスなどのイネ科作物)に適しています。コンディショナーの回転数を低速にすることでアルファルファにも対応できます。作物が摩擦し合うことで表面のワックスが除去され、より速く乾燥させることができます。タインは耐久性に優れ、取付ボルトの摩擦も少ないため、ランニングコストを抑えることができます。



II ローラータイプ (R仕様)

傷みやすい葉物作物(クローバーやアルファルファなどのマメ科作物)を優しくコンディショニングします。葉と茎を切り離さず、作物の茎を曲げてコンディショニングを行います。



排出

条件に応じて選べる3つのウインドロー生成モード

広く拡散したい場合、任意のウインドロー幅で排出したい場合、排出位置を寄せたい場合など、条件に合わせてお選びいただけます。

排出モード	Sシリーズ	Cシリーズ
① 拡散板	標準(固定)	標準(油圧可動)
② スワスボード	標準	標準
③ アシンメトリックスワスボード	-	A仕様*

※ローラー仕様を除く

① 拡散板

幅広く拡散し、乾燥を促進します。

※写真はSシリーズ



② スワスボード

ウインドロー幅を調整できます。



従来機比較

- タインの数が多いため、作物の茎と茎の間に多くの摩擦を生じさせ、作物を傷めずに表面のワックスだけを除去できる。
- 取付ボルトの摩擦が少なく、ランニングコストを軽減。



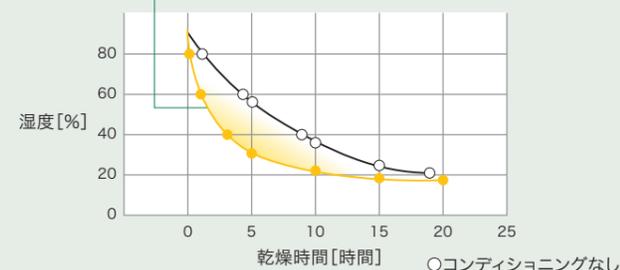
2段变速セレクター

作物に合わせてコンディショナーのスピード調整が可能。

- マメ科牧草: 低速780rpm
- イネ科牧草: 高速1000rpm



コンディショニング効果で、乾燥時間が半分にになります。



※ジョンディア社自社データより
※乾燥時間は条件により異なります。

③ アシンメトリックスワスボード

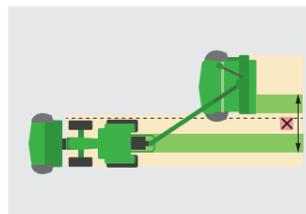
排出位置を変えることができます。

※S310R, S350Rにはオプションとしても対応していません。



■ フロントモアコンと組合せて同時に2本のウインドローを生成

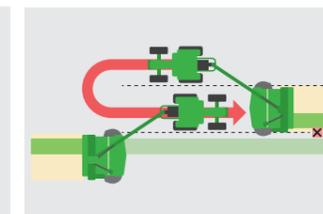
- C310R: ウインドロー幅3.3m
- C350R: ウインドロー幅4.0m



■ 往復作業だけで2本のウインドローを生成

- C310R: ウインドロー幅2.8m
- C350R: ウインドロー幅3.5m

※ウインドロー幅は条件により変わります。



けん引

優れた操作性 - スイベルヒッチ



PTOシャフトジョイントは常に真っ直ぐな状態を保つため、ノイズの発生や摩擦が減り、効率的な動力伝達を実現します。また、オイル交換が容易でメンテナンス時間の短縮も可能です。

安定性に優れた大径ワイドタイヤ

刈取り時や枕地旋回時の踏圧を最小限に抑えます。これにより、作物をダメージから守り、土壌の圧縮を防ぐことができます。

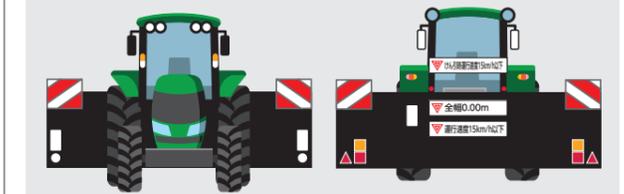


- S310R・S350R: 幅380mm
- C310R・C350R: 幅400mm

公道走行対応部品を標準装備

追加部品不要で公道走行が可能!

直装式・けん引式 ※イラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。



※図はけん引式(2.5m超)の場合です。

反射器/灯火器(方向指示器・制動灯・尾灯・後退灯・車幅灯)/制限を受けた自動車の標識/全幅と運行速度の表示/外側表示板

※直装式とけん引式、全幅2.5m以下と2.5m超で対応が異なります。
※道路運送車両法における大型特殊自動車は対応が異なります。
※必要な免許・特殊車両通行許可(全幅2.5m超の場合)が別途必要です。

ヤンマーHP (公道走行について) 詳しくは二次元コード先を参照もしくは販売店へお問い合わせください。